

大津 エンパワ ねっと通信



〒520-2194
滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内
大津エンパワねっとオフィス(2-202教室)
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615
E-mail:shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp
【ホームページ】http://www.socr.yukoku.ac.jp/gp/index.html

TOPICS

第2回 大津エンパワねっとフォーラム

地域づくりにできること。

—「大津エンパワねっと」の実践から考える—



トークセッションの様子

2009年2月14日(土) | ピアザ淡海
午前9時30分～午後12時15分 | ピアザホール

【プログラム】

- 基調講演 谷 雅徳 (書家・依越山) 氏
- 学生による地域活動報告
- トークセッション
谷 雅徳氏×地域のみなさん×学生たち



書家・依越山のいでたちで登場し、会場を盛り上げてくださった谷雅徳氏

「地域づくりにできること。」と題して、それぞれの立場からこれまでの取り組みを再確認し、次のステップに向けた展望を語り合いました。

フォーラムではまず、地域エンパワねっと実習Ⅰで地域デビューを果たした学生たちの中から、4チームが代表して実習内容や気づいた問題意識について発表。続いて、元タレントで書家・依越山の谷雅徳さんを交えて、地域の方々、学生、担当教員の代表が地域づくりにかける思いや失敗

談、今後に向けた教訓などを話し合いました。最後は谷さんが講演され、タレント廃業後の人生を考えたある山間地域での生活経験を紹介しながら、「地域の活性化には地元の人々と“よそ者”とのふれあいが大切」とエンパワねっとの取り組みの意義を強調しました。ホールロビーには実習Ⅰで各チームが作成したポスター32枚が掲示され、学生たちは、地域の皆さんの質問に答えたり、意見に耳を傾けたりしていました。会場にはフォーラムの内容に興味を持って初めて顔を見せた皆さんも含めて、200人が参加しました。(推進委員 築地達郎)

●フォーラムに参加して●

○谷さんの話は、本当にどれも心に響くもので、もっと“やらない”ダメだなと実感しました。<受講学生>
○学生さんの地域への参加、取り組みをお聞きして頼もしく思いました。色々作って行く課程で大変なこともあったと思いますが、どの企画にも新しい風が吹き込んでいたような感じでした。フォーラムもアクティブでとても面白かったです。谷さんのお話は今回の学生の立場と全く同じです。この体験がお聞きできたなあと思っています。充実したフォーラムでした。<一般の方>

TOPICS

写真で振り返る地域エンパワねっと実習Ⅰ

▷地域に入り、地域の人々とふれ合い、活動していく中でたくましくなった学生さんたちの様子を写真にてご紹介します。大津エンパワねっとの実習に興味のある学生も必見デス★



①報告会・瀬田東(1/17)にて、②テーマ・関心の似ている人を探して一緒に活動する仲間を作りました。(10/17)③自治会活動を知る(10/24)。地域の各団体の代表からお話を聞きました。④地域デビュー・瀬田東(10/10)。質問項目を一つに絞って発表しました。⑤実習先での様子。

実習Ⅰを終えて…

学生の皆さん、ご苦労様でした。地域の皆さんに支えていただきながら、大津エンパワねっと、なんとかここまで進めることができました。実習Ⅱでは、地域づくりの具体的な活動を、こんどは学生の皆さんの方から提案していくことになります。どのような展開になるのか楽しみにしています。苦勞を乗り越えての達成感です!! 地域の皆様、実習Ⅱもどうぞよろしくお願いいたします。

協田

学生の皆さん、実習Ⅰではお疲れ様でした。寒い季節でしたが、野外の様々な活動に震えながらも頑張って盛り上げていた姿に感激しましたよ。また、2地区の発表とフォーラム参加もご苦労様でした。実習Ⅱでは、地域の活性化のために、さらに深く取り組んでくださいな

金子

全国でも珍しいこの取り組み、学生・地域の方・教職員みんなが試行錯誤の日々でした。つらいことも沢山あったと思います。でも81人の学生全員がやり遂げることができました。きっと大きな力を身につけたはず。「実習Ⅱ」も学生の皆さんの成長が楽しみです。

筒井

実習Ⅰ受講生がたくましく成長していく姿を見守り、指導をしておられた実習担当の先生からお聞きしました!!

小椋

実習Ⅰを終えての私の感想は、特に瀬田東学区を担当した者として、最初の全く何もなかったに近い状態からスタートして、学生の皆さんが良く我慢し、時間を調整し、何とか発表にまで漕ぎ着けてくれたことに、驚くと同時に感謝もしています。この間の学生皆さんの成長も大きかったと思います。



パネルの設営、会場づくりも学生で協力して行いました。



開会のあいさつの時にはすでにたくさんの地域住民の方が集まってくれました！



住民の方に自分たちの取り組みを説明している様子もさまになっています！



発表は16グループのポスターを見てまわり、その場で質問応答を行うポスターセッション形式です。



ポスターの一例

瀬田東学区

2009年1月17日(土) 9:30-12:30

瀬田東市民センター 大会議室

【s09】

タテのつながりを深めよう!!
Presented by 小松原自治会



井上さん(右)
影井さん(左)

【s12】

大人目線と子供目線の安全



アンケートより

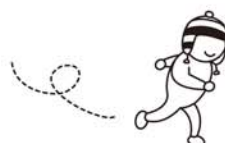
- 地域の子どもたちにとって大学生のお兄さん、お姉さんとの関わりは絶対良いことと確信します。
 - 若い人たちに元気を注入してもらって明るくなった。
 - 今までの行事にマンネリを感じていたが学生さんの参加で新しい雰囲気になってよかった。これからも続けてほしい。
 - 今の若者は…という言葉はI'ガ'学生には無関係に思った。とても良い交流ができたと思う。 など
- 多数のご意見をいただきありがとうございました。



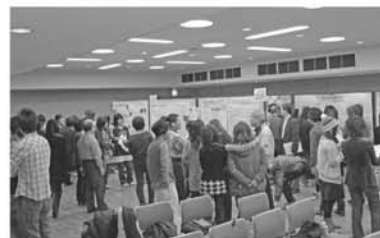
ポスターセッションといういつもと違った方法で、学生さんと近くで直接話をするのができ、よかったです。 (高橋さん)



講義当初に比べ実習生の目の輝きや顔つきが変化し、凛々しく見えます。地域×学生のパワーを改めて実感!! (筒井先生)



次は中央地区だよ!!



中央地区も東学区同様、たくさんの地域の方にお越しいただきました。



地域の方の熱い想いに聞き入る学生…ポスターを眺める姿勢まで似ています(笑)

【c10】 イベント参加を通して…



「さよならのつどい」主催団体のひとつである体育振興会と子ども育成連絡協議会の方々 →

中央地区

2009年1月31日(土)

10:00-12:30
明日都浜大津
4階ホール

中央地区でも2グループが自分たちの取り組みについて発表を行いました。

【c14】 サロンのある自治会比較



ポスター以外に作成したレジュメ

最初にお世話になった堅田自治会の保井さん

多くの地域のみなさまにアドバイスをいただきました。

地域にとっては学生さんが来てくれたことで、マンネリ打破のきっかけとなった。また学生さんにとっては、お金には代えられない貴重な経験となったのではないだろうか。実習IIも引き続き取り組んでくれる学生さんがたくさんいることを希望しています。(自治連合会会長 酒井さん)

アンケートより

- 学生さんが自由に発想して企画できるだけの時間の余裕があればいいと思います。
 - どの学生さんも熱心にまじめに活動されていたと思います。住民の方や商店街の方の話を聞き、一緒に考える姿勢が良かったです。地域の方が喜んでおられるのでそれが何よりよかったです。
 - 地域に継続的に関わってほしいと思います。世代が変わればまたゼロからスタートするということではなく、研究成果が蓄積されうまく引き継がれていけばと思います。など
- 多数のご意見をいただきありがとうございました。



若い力が作用して、雰囲気も若返った。各種団体からはまた来てほしいという声も多くあった。実習IIでは自分が何をどのように実習したいのか提出してもらえると受入側も対応しやすいと思いました。(学区社協会長 岩佐さん)